

メッセージ



座間市 沖本 浩二 議員

皆様方におかれましては、日頃より私たち連合神奈川組織内議員の活動に対し、深いご理解と力強いご支援を賜り、誠にありがとうございます。あらためて感謝と御礼を申し上げます。

さて、今年も形式こそ変わりますが、連合神奈川では「ピースウィーク行動」が実施されます。

「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ」

2020年は世界で初めて広島に原子爆弾が投下されて75年という節目の年です。

残念ながら2020年4月に予定されていた核兵器不拡散条約(NPT)で再検討会議は、コロナウイルス感染症拡大の影響により開催が延期されましたが、加盟国では状況が変わり次第2021年4月までに開催することが合意されています。

日本は軍事大国の都合に振り回されることの無いよう、唯一の戦争被爆国として、廃絶を訴え続けていかなければなりません。私たちは、核不拡散や核軍縮を訴える役割を担っているのです。「核の傘」やアジアへの戦争責任の議論とは切り離し、核の恐ろしさについて、皆で国内外への発信を強めていきましょう。

令和2年7月13日

座間市議会議員

沖本 浩二